

文学部

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

文学部は、次に定める資質を身につけた者に、学士の学位を授与します。

<知識・理解>

1. 古典から近現代までの日本文学を深く理解し、説明することができる。
2. 日本語の諸現象について深く理解し、説明することができる。
3. 日本の歴史、文化について深く理解し、説明することができる。
4. 文化的建造物とその様式美について深く理解し、説明することができる。

<思考・判断>

5. 日本文化(文学、日本語、歴史、美術、文化的建造物)の諸相を他の文化との関係の中で客観的に考え、位置づけることができる。

<技能・表現>

6. 適切な日本語を運用し、文章及び口頭にて自らの考えを円滑に表現することができる。
7. 演習やフィールドワークを通じて、自分自身で課題を発見し、これを適切な方法で調査・分析・検討したうえで、他者に向けて効果的に発信することができる。

<関心領域及び視野の拡大>

8. 人間の文化的営みに関しての自己の関心領域、視野を拡大することができる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)

文学部では、次に示す方針に従い、教育課程を編成します。

<専門基礎科目群>

1. 文学、日本語、歴史・文化、美学、建築文化といった人文学各分野の基礎を広範に、そして深く理解するために、学科共通科目及び専門基本科目を置く。ここでの学びを通じて、人文学的なものの見方、捉え方を身に付ける。
2. 人文学について総合的に学び、それをさまざまな形で発信するために、演習科目を中心とした専門演習科目及び専門研究科目を置く。ここにおいて2年次秋学期から始まる「専門演習」を4年次秋学期まで体系的に学び、その集大成として「卒業研究」を行う。

<専攻科目群>

3. 専門基礎科目群での学びを基礎とした人文学各領域での高度な専門性を習得するために、専門基幹科目群及び専門展開科目群を置く。この科目群によって、専門性に裏づけられた実践的な知識を獲得する。

<専門関連科目>

4. 獲得した専門的知識を生かす進路の選択肢を提供すべく、免許・資格のための科目によって構成される関連科目群を配置する。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れ方針)

文学部では、次に示す方針に従い、入学者を受け入れます。

1. 「人間とは何か」を追求する知的な営みとしての人文学に関心がある学生。
2. 日本文学、日本語学、歴史・文化、美学・建築文化を通じての人文学の学びに主体的に関わることのできる学生。
3. 専門的な知識を獲得し、それらを活用すること、またそれらをもとに新しい文化や時代を創造することに意欲のある学生。